



# 漫然運転を防ぐ

## コメンタリー運転の効果とポイント

DVD 全1巻 65,000円 (税抜・送料込)  
約16分 / 字幕選択式

ドライバーは常に、信号やミラー、歩行者などたくさんのポイントに視点を移し、安全確認をしながら運転をしています。このとき、ぼんやりしていたり、考えごとをしていると、視点の移動や判断がおろそかになり、危険のポイントを見落とし、判断が遅れて事故を起こす可能性が大きくなります。このような漫然運転を防ぐためにはどうしたらよいか。コメンタリー運転やその他の対策を分かりやすく解説します。



- 【主な内容】
- 漫然運転とは？
  - 漫然運転の原因と兆候
  - 漫然運転を防ぐコメンタリー運転とは
  - 一般ドライバー3名によるコメンタリー運転の実践と感想
  - コメンタリー運転の効果
    - 安全運転の意識向上 ● 安全確認の精度が向上
    - 危険の認知度が向上
  - コメンタリー運転のポイント
    - 自分なりの言い方で始める ● 遠くを広く見る
    - 死角を意識して注意する
  - 漫然運転を防ぐ、その他の対策
    - 仮眠 ● 休憩 ● ストレッチ ● 音楽 ● ガム ● コーヒー等

【協力】  
吉村俊哉  
(一般社団法人 日本交通科学学会 理事  
日本交通心理学会認定 主任交通心理士)

【制作協力】  
有限会社 齊藤プロダクション



# ながら運転 ながらスマホ

## 一瞬が事故を招く

DVD 全1巻 65,000円 (税抜・送料込)  
約16分 / 字幕選択式

スマホを含む、携帯電話使用等に関わる交通事故件数は、スマホやカーナビの急速な普及に伴い、過去10年で約2倍近くに増え、社会問題となっています。これをうけ、2019年12月道路交通法が改正。罰則が強化されました。ながら運転の中で道路交通法違反となるのは、どのような行為か。また赤信号停車時や緊急時、ハンズフリー通話はどうなのか。注視とは何秒か。分かっているようで分からない疑問を、ながら運転を防ぐ対策を含めて解説していきます。

- 【主な内容】
- ながら運転の違反となる行為とは
  - 罰則強化の内容
  - 赤信号で止まっているときにスマホを持って通話したら違反か？
  - 緊急時のスマホの使用や通話は違反か？
  - ハンズフリー通話は違反になるのか？
  - スマホやカーナビの画面を何秒見ていると違反となる注視となるのか？
  - 同乗者との会話とながらスマホの違い
  - ながら運転を防ぐには
  - 自転車・歩行者のながらスマホ



【協力】  
吉村俊哉  
(一般社団法人 日本交通科学学会 理事  
日本交通心理学会認定 主任交通心理士)

【制作協力】  
有限会社 齊藤プロダクション